



稲穂 学校だより

平成 30 年 11 月 6 日 第 9 号

市川市立平田小学校

校長 杉本 雅彦

我が家の読書ルール、整えてみませんか～

11月の生活目標は「たくさんの本を読もう」です。それに先立ち、10月の全校集会において、私からは、伝記の本を紹介しつつ、図書室及び読書の世界へと話を進めました。

ちょうど10月1日に、日本の『本庶 祐(ほんじょ たすく)』さんが、ノーベル賞(医学生理学賞)を受賞したニュースが、世界中を駆け巡りました。日本人としては26人目の受賞者で、誇らしい気持ちになった方もいたと思います。そこで、ノーベル賞の概要に触れながら、この賞の生みの親である『アルフレッド・ノーベル』について子供達に話しました。

発明したダイナマイトは、みんなの生活がもっと良くなり、もっと幸せになると思っていたこと。しかし、戦争において人を殺す道具に使われてしまい、ダイナマイトが売れて金持ちになればなるほど、多くの人が死んでいったこと。心痛めたノーベルは、自分が死んだらその財産を、みんなの平和や科学の進歩のために尽くした人へ賞金を贈るよう遺書に書いて、このノーベル賞ができたこと等です。

「もっと詳しく知りたいと思った人は、平田小の図書室にこの本(見せながら)があるので読んでみてはどうでしょう。そして、他のいろいろな分野の本に挑戦して“読書の秋”にしてみるのもいいですね。」と投げかけました。



アルフレッド・ノーベル

ところで、各ご家庭におけるお子さんの読書習慣はいかがでしょうか。今やテレビ・パソコン・ゲーム・スマホ等から流れる“音と動画”が生活に浸透する中、活字をじっくり目で追う時間が一日の中で何分とれているか。そもそも私達大人が本を読む機会を作っているのだろうか。少し自信が持てません。仮に調べてみたら、両極端な結果が出そうな気がします。呼んでも返事しないぐらい本の世界に入り込んでいるか、ほとんど本を読まないかです。

そこで提案です。11月は、全ての音源(テレビ・ゲーム等)を一度中断し、活字に触れる時間を意識的に作ってみてはいかがでしょうか。もちろん読み聞かせは大歓迎です。すでにマイルールがあるご家庭は結構ですが、お子さんの成長段階に合わせた、我が家の読書ルールを作ってみるのです。少し努力すれば達成可能なものが多いと思います。ちなみに私は、学校で20分新聞(4紙)・10分切り抜き、自宅では30分読書(雑誌を含む)の時間にしようと決めました。結果として、少しでも多くの本(活字)に触れることができればいいのです。まずは、読書の環境作りを始めてみませんか。





図書の寄贈 ～平田っ子のために、ありがとうございます～

本校の読書週間(10/30～11/16)が始まっています。実は10月6日に、本八幡駅近くに住む小倉様から、自宅にある児童書や絵本等約300冊を寄贈していただきました。多くの本は新品に近い状態で、「平田小の子供達や先生方のために活用してくれると嬉しい。」と言われました。小倉様は、元小学校の校長先生で、以前一緒に仕事をさせていただいた方です。人の縁はありがたいと感謝しております。

また、図書館だよりにも載せましたが、今年度も大畑文庫の本が学校に届きました。これは、市川市立信篤小学校初代校長であった故大畑恣氏の孫にあたる故大畑一枝氏から、その遺産を市川市の児童生徒のためにと寄付され、平成元年に大畑恣教育基金が設置されたことを受けています。ここ数年は各学校に本を寄贈していただいているので、大いに活用していきたいと思います。市内の子供達は図書の環境に恵まれていて幸せです。



秋の校外学習・体験学習 ～学びと楽しさがいっぱい～

<p>【1年校外学習】10月25日（木）・・・快晴の中、船橋アンデルセン公園に出かけてきました。ハロウィーンの飾りに出迎えられた1年生は、写真立ての飾り付けを体験しました。その後、巨大な滑り台や自然を活かしたアスレチックで遊び、おいしいお弁当をいただけてきました。</p> 	<p>【2年校外学習】10月18日（木）・・・天気に恵まれ、葛西臨海水族園と葛西地下鉄博物館に校外学習に出かけました。いずれの場所でもグループの班長を中心に、楽しみながらルールを守って活動していました。自分達の手でできたという達成感が自己肯定感に繋がります。</p> 
<p>【2年町探検】10月30日（火）・・・平田小学区を探検しながら、自分の住む町の魅力を新ためて発見していました。事前に各店舗とアポイントをとる担任の先生方、当日各グループの安全のために見守ってくださった保護者の皆様等、多くの協力の下でこの学習が進められました。</p> 	<p>【3年のこぎり学習】11月2日（金）・・・図工の木工材を使った学習で、初めてのこぎりを使用します。この単元では毎年、市川工業高校インテリア科の生徒にお手伝いいただいています。小グループに一人ずつ付いて優しく支援してくれました。小・高で素敵な交流が図られています。</p> 

ひらたっ子音楽会 ～心に響く 平田小サウンド～

10月26日（金）・27日（土）の2日間にわたって“2018 ひらたっ子音楽会”が開催されました。全学年及び吹奏楽部の皆さんが、それぞれに奏でる音楽は、聴く人の心に響いていました。初日において、5年生はナレーションから宇宙の世界観を創り、たんぼぼ学級は2つの曲を交互に演奏しました。3年生は初挑戦のリコーダーの音色を揃え、1年生は歌詞に合わせた振り付けで四季（はる なつ あき ふゆ）を表現しました。会場中の手拍子が嬉しかった吹奏楽部の演奏に続き、2年生は笑顔弾ける歌声で皆に元気パワーを振りまきました。4年生は合奏・合唱共にきれいな音色の演奏をし、6年生は魂に響くハーモニーで学年のメッセージを伝えることができました。最後に全校で合唱した「ハッピー・バースデー」は、緊張から解放された全校の子供達が、のびのびとした声で歌っていたのが印象的でした。2日目は、保護者や地域の皆様に見守られながら、大きな拍手をいただくことができました。学校行事を通じて、また一つ成長した姿をご覧いただけたことと思います。会場が温かな空気で包まれました。感謝いたします。



ひらたっ子まつり ～PTA・地域のパワーが結集されました～

10月27日（土）にPTA主催の“ひらたっ子まつり”が開かれました。心配された空模様も午後には青空となり、まつりに関わる方のパワーを感じました。模擬店や遊び・体験のコーナーを回りながら、どれだけ楽しかったかは、子供達の笑顔を見ればわかります。オープニングにおいて見事なばちさばきを披露した太鼓部を見て、自治会の方が「素晴らしいですね。」と感想を言いに来られ、まつりを進行する保護者の方を見て「いい伝統が引き継がれていますね。」ともおっしゃっていました。全ては子供達のためにと、4月から準備を進めてこられた実行委員の皆様、何度も学校に足を運んでくださった係の皆様、そして当日、朝早くから準備して下さった多くの皆様に心よりお礼申し上げます。



11月の予定 (詳細は各学年だより等参照)

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	わくわくタイム ※施設開放委員会	17	土	※資源回収日
2	金	3年のこぎり学習(市川工業高校生徒来校)	18	日	※平田町会防災訓練(校庭)
3	土	(祝)文化の日	21	水	学習参観・懇談会(5放課後)
5	月	5年校外学習	22	木	5年すこやか検診(6年一部)
7	水	校内授業研究会③④⑤、集金日	23	金	(祝)勤労感謝の日
8	木	就学時健診【特別短縮4】12:30完全下校	24	土	合同学習発表会(たんぼぼ)
9	金	6年内市音楽会、3年コンビ二見学	26	月	※たんぼぼ振替休業日
13	火	た・123年出張お話し会、6年被爆体験講話	28	水	公開研究会③④⑤
14	水	ブロック定例研【短縮4】、辞書引き大会56年	29	木	全校集会(たんぼぼ発表)
16	金	5年夢の教室、辞書引き大会34年	30	金	金曜日課(水曜時程)、クラブ